



平成22年7月23日

高砂市長 登 幸 人 様

高砂市総合計画審議会
会長 近 藤 勝



第4次高砂市総合計画（案）について（答申）

平成21年5月29日付け高諮第3号で諮問のあった高砂市総合計画について、当審議会において、様々な立場の委員による多角的な視点で、真摯に議論を重ねてきた結果、別添基本構想（案）及び基本計画（案）のとおりとりまとめました。

また、本計画（案）を特長づけるためのまちづくり指標（案）及び重点施策（案）を添えるものです。

社会情勢の変化の激しい状況ではありますが、下記事項について配慮されることを要望します。

記

- 将来都市像「～郷土に学び 未来を拓く～ 生活文化都市 高砂」実現に向けて、
- 1 本計画の趣旨及び内容を市民にわかりやすく周知するとともに、広く市民の理解と協力及び参加が得られる仕組みづくりを進め、参画と協働による持続可能な地域経営に努められたい。
 - 2 将来人口の目標達成に向けて、新たな雇用の創出に努め、都市基盤や生活環境の整備とともに、福祉・保健・医療・教育の充実をはじめ、安心して住み続けたまちづくりの推進に努められたい。
 - 3 第3次高砂市総合計画の評価・検証をふまえ、歴史、文化、産業など郷土の特性を生かすとともに、地域間のバランスを考慮し、第4次総合計画の推進に努められたい。
 - 4 本計画の作成にあたり、多くの方々からの意見・提案をいただきましたので、これらの意見等を十分ふまえ、施策や事業の推進に努められたい。
 - 5 本計画の重点施策については、この答申を基に検討を加え、市として重点的に取組むべき施策を設定し、推進に努められたい。